



患者さんに納得して医療を受けて頂けるよう、つねにわかりやすい説明を実践。

新世代電子カルテが、その良きパートナーです。

内科・小児科

●がじまる診療所様  
(沖縄県糸満市)

クオリス  
**Qualis**  
Medical Station

那覇空港から南へ車で約20分。糸満市は国道331号線沿いに広がる住宅地で、“ひとの心と身体にやさしい地域医療”を展開するのが同診療所。2011年8月にオープンしたばかりですが、早くも地域に溶け込み、小児から老年まで幅広く、患者さんからの厚い信頼を受けています。開院と同時に導入したのが、“わかりやすく、使いやすい”を標榜するBMLの新世代電子カルテ「Qualis (クオリス)」。がじまる診療所の“納得して医療を受けて頂けるよう、わかりやすく説明する”とのコンセプトに見事に連動しています。

「実は開院前に、某社製に内定していたのですが、BML製は機能的に遜色がない上に、初期投資の安かったことが決め手になりました。実際に使ってみて、検査結果がオンラインで入ってくるので、さすが医療現場の声を活かした検査会社製の電子カルテだと思いますね」(大嶺 雅規院長)。

現在、受付2台、診察室1台、予診室1台、サーバーによる構成により、Qualisをご活用。同診療所の地域医療のために、先進パワーをいかんなく発揮しています。

『文藝春秋』2012年3月号